

同時開催：東京都現代美術館所蔵

新東京百景—90年前の東京

2017年1月4日[水]—23日[月]

午前9時30分から午後5時30分まで(入室は閉室の30分前まで)
※1月4日[水]は午前11時より開室 休館日=1月16日[月]

東京都美術館 ギャラリーB 観覧料:無料

主催:東京都、東京都美術館

現在、東京都現代美術館に収蔵されている東京都美術館旧蔵作品の中から、昭和初期の東京風景を描いた版画集「新東京百景」を紹介いたします。

昭和初期、創作版画ブームの中、関東大震災による被害から復興し始めた首都東京の風景をノスタルジアと愛情あふれる視線で描いた版画家たち8人による版画集が刊行されました。1929(昭和4)年から刊行されはじめた「新東京百景」です。前川千帆(1888-1960)、藤森

静雄(1891-1943)、恩地孝四郎(1891-1955)、逸見亨(1895-1944)、平塚運一(1895-1997)、川上澄生(1895-1972)、深沢索一(1896-1947)、諏訪兼紀(1897-1932)が共同して制作にかかり、東京の新しい都市風景が版画に定着されました。

今年度は、東京都美術館開館90周年にあたります。昭和の木版画を代表する創作版画家たちに着目して、東京都のコレクションを紹介すると共に、昭和初期の都市東京の風景を歴史的に振り返る展示です。



逸見亨「東京府美術館」 1931年 18×24cm 木版画
東京都現代美術館蔵



平塚運一「雪の不忍池」 1930年 18×24cm 木版画
東京都現代美術館蔵



藤森静雄「新上野駅」 1931年 17.8×24.7cm 木版画
東京都現代美術館蔵

学校を対象としたプログラム

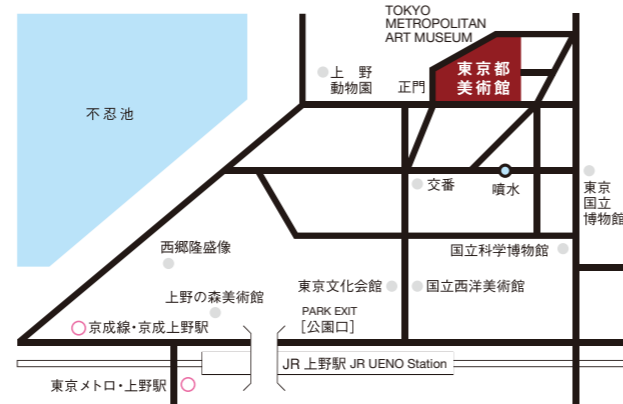
展覧会期間中の平日に、学校の教育活動に対応する鑑賞プログラムを行います。子どもたちが主体的に鑑賞ができるよう事前に学校の先生と打合せをし、当日は展覧会場で鑑賞活動を行います。2種類のプログラムから選択してお申込みください。

■Museum Start あいうえの「あいうえの学校」平日開館コース

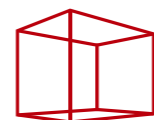
いくつかの作品を学芸員やアート・コミュニケータと共に楽しみ、その後特製のツールを使ってミュージアム・ブック作りをします。プログラムは1時間半から2時間程度。クラブ活動やクラス単位から受け付けます。希望の学校は「Museum Start あいうえの」のウェブサイトの応募フォームからお申し込みください。http://museum-start.jp もしくは「あいうえの」で検索。

■お気に入り発見ツアー

いくつかの展示作品の前で担当学芸員の話聞き、その後自分のお気に入りの作品を見つけます。1時間程度。希望の学校はEメールに学校名、来館希望日時、学年と人数、を明記のうえ、ご連絡ください。折り返しご連絡いたします。先着3校 宛先アドレス school@tobikan.jp



JR「上野駅」公園口より徒歩7分／東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口より徒歩10分／京成電鉄「京成上野駅」より徒歩10分
*駐車場はございませんので、車での来館はご遠慮ください。



東京都美術館

TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM
〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36
TEL.03-3823-6921 http://www.tobikan.jp

TOKYO 書 2017

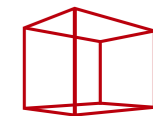
公募団体の今 Japanese calligraphy today

新作と、大作と、38作家たちの挑戦

2017年1月4日[水]—15日[日]

東京都美術館(上野公園) 公募展示室ロビー階 第1・2

開館時間=午前9時30分から午後5時30分まで(入室は閉室の30分前まで) ※1月4日[水]は午後1時より開室
主催=東京都美術館(公益財団法人東京都歴史文化財団) 協力=産経国際書会、一般財団法人毎日書道会、読売書法会
後援=朝日新聞社、産経新聞社、毎日新聞社、読売新聞社
観覧料(税込)=一般500円、団体(20名以上)400円、65歳以上300円、学生以下無料
※身体障害者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方とその付き添いの方(1名)は無料。いずれも証明できるものをご持参下さい。
※都内の小学・中学・高校生に準ずる者とその引率の教員が学校教育活動として観覧するときは無料(事前申請が必要)



東京都美術館

TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

TOKYO 書 2017

公募団体の今
Japanese calligraphy today

東京都美術館は、1926(大正15)年の開館以来、公募団体とともに歩み続けてきました。この歴史の継承と発展を図るため、公募団体との連携展「TOKYO 書 2017」展を開催いたします。

本展覧会は東京を中心に、関東に拠点を置く書の公募団体の中から選定された、18の団体による年1回の合同展覧会です。5年連続企画として2013年より毎年開催してまいりましたが、今回が第5回展となります。書の公募団体が会派を超えて一堂に会し、次代を担う作家が作品を通して相互に刺激しあうことで、公募展全体のさらなる活性化に繋がることを目指しています。

作家1人あたり10メートルの壁面に、全員が新作を出品する本展は、今日展開する「現代の書」の幅広いジャンル— 漢字、かな、近代詩文書、大字書、刻字、そして前衛書— を一度にお楽しみいただける絶好の機会です。また、当館の展示空間を活かした超大作も見どころのひとつです。TOKYOに集結する書の今に、どうぞご期待ください。

〔参加団体と出品作家〕

奎星会	塩田桜華、宮村弦
謙慎書道会	石川青郎、植松龍祥、尾崎之揚、柳澤玄嶺
玄潮会	室岡節子
現日会	小林玲泉、福嶋翁舟
書海社	小塚青山、杉山玉桃
書星会	三根揚輝、山田騰沸、長谷川香濤
書壇院	松下 意苑、菊田竹子
書道一元會	高屋溪鳳
書道芸術院	大沼樵峰、尾形澄神、前田龍雲
創玄書道会	松浦北龍、西方純晴、川口雄峰、矢田照濤
朝聞書会	松岡碧惺
貞香会	長尾泰邨
東洋書芸院	伊藤敏道
独立書人団	池野直美、佐藤義之
日本刻字協会	初澤和堂、薄田龍元
日本書作院	吉澤衡石、吉澤太雅
日本書道美術院	鷹野理芳、原田弘琴、松藤春輝
藍筍会	齊藤紫香、佐伯愛弓

関連事業

アーティストトーク

会期中に展覧会会場で、出品作家によるアーティストトークを行います。

1月7日(土)	1月8日(日)	1月9日(月・祝)
[書海社] 小塚青山	[奎星会] 塩田桜華	[謙慎書道会] 植松龍祥
[書壇院] 菊田竹子	[書星会] 長谷川香濤	[玄潮会] 室岡節子
[書道一元會] 高屋溪鳳	[朝聞書会] 松岡碧惺	[現日会] 福嶋翁舟
[創玄書道会] 川口雄峰	[東洋書芸院] 伊藤敏道	[書道芸術院] 前田龍雲
[貞香会] 長尾泰邨	[独立書人団] 佐藤義之	[日本書道美術院] 松藤春輝
[日本刻字協会] 初澤和堂	[日本書作院] 吉澤太雅	[藍筍会] 佐伯愛弓

いずれも午後2時より(終了は午後4時30分を予定)

事前申込は不要ですが、当日の観覧券が必要です。

出演順などアーティストトークの最新情報は、当館ウェブサイトでご確認ください。

<http://www.tobikan.jp>

「第61回 現代書道二十人展」(東京展)との相互割引

本展のチケット(観覧後の半券可)提示で「第61回 現代書道二十人展」(2017年1月2日(月)―9日(月)、日本橋高島屋)の観覧料金が100円引きとなります。また、「第61回 現代書道二十人展」のチケット提示で本展の観覧料金が100円引きとなります。



1



2



3



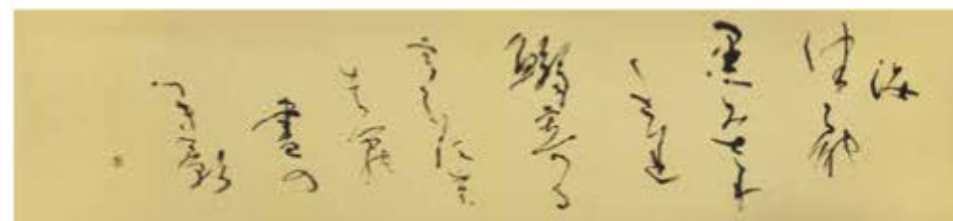
4



5



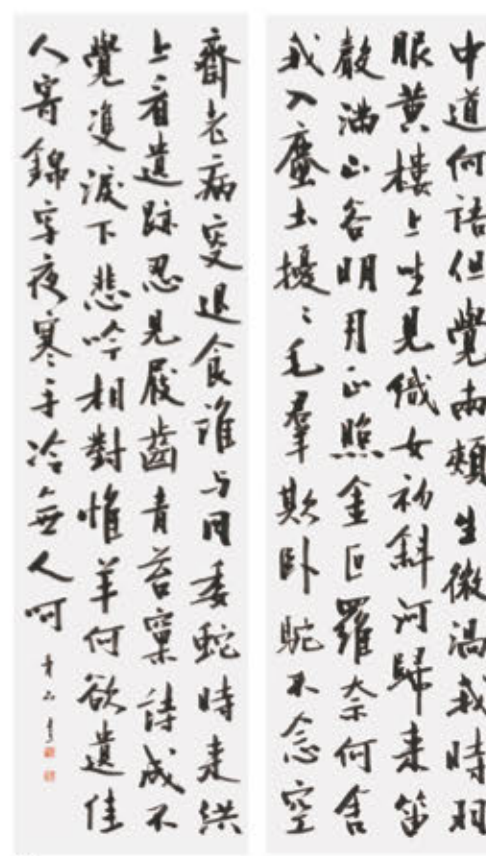
6



7



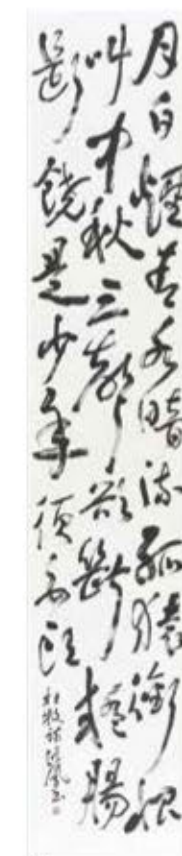
8



10



11



12



13



14



15



16



17



18

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. [書道芸術院] 尾形澄神《嵩の山》2012年(参考作品) | 10. [書海社] 小塚青山《百歩洪二首》(部分) 2016年 |
| 2. [奎星会] 塩田桜華《記憶》2013年(参考作品) | 11. [日本書作院] 吉澤衡石《晚風池蓮香度》2015年(参考作品) |
| 3. [創玄書道会] 矢田照濤《農民芸術概論綱要》2014年(参考作品) | 12. [書道一元會] 高屋溪鳳《杜牧詩「猿」》2016年(参考作品) |
| 4. [独立書人団] 池野直美《あしひきの》2016年 | 13. [書星会] 山田騰沸《相思》2015年(参考作品) |
| 5. [書壇院] 松下意苑《葉根譚一節》2015年(参考作品) | 14. [玄潮会] 室岡節子《月を詠む》(部分) 2015年(参考作品) |
| 6. [現日会] 小林玲泉《今日其夕風》2016年 | 15. [貞香会] 長尾泰邨《銭起詩》2015年(参考作品) |
| 7. [日本書道美術院] 原田弘琴《海面》2014年(参考作品) | 16. [東洋書芸院] 伊藤敏道《無題》2016年(参考作品) |
| 8. [藍筍会] 齊藤紫香《良寛の四季》(部分) 2016年 | 17. [朝聞書会] 松岡碧惺《繼》2015年(参考作品) |
| 9. [謙慎書道会] 尾崎之揚《陸遊・欲出遇雨》2016年(参考作品) | 18. [日本刻字協会] 薄田龍元《破》2016年 |

表: [独立書人団] 池野直美《あしひきの》(部分) 2016年 作家蔵 撮影:セキフォス 田中俊司

(No. 4, 7, 8) 撮影:セキフォス 田中俊司

新作と、
大作と、
38作家たちの
挑戦